

経 済 産 業 省
北 海 道 経 済 産 業 局
平 成 2 7 年 1 1 月 4 日

北海道経済産業局の平成27年度冬季の電力需給対策の取組について

1. 北海道地域電力需給連絡会の機動的開催及び節電・省エネ広報

(1) 「北海道地域電力需給連絡会」を機動的に開催するとともに、北海道と連携し14総合振興局・振興局において「地域電力需給連絡会」を開催。

【継続】

(2) 市町村及び事業者団体に節電・省エネの必要性や電力需給状況に関するメールやメルマガを適時に配信し、広く、道民、事業者へ節電・省エネの周知・要請を行う。

【継続】

2. 事業者向けの取組

(1) 「北国の省エネ・新エネ大賞」による表彰

【継続】

平成27年12月1日に省エネや節電、新エネの導入や製品開発等に取り組、成果をあげている組織・個人を表彰し、模範となる取組を広く情報提供。

(2) 節電・省エネに関する各種情報提供

① 「省エネ・節電対策セミナー」の開催

【継続】

平成27年12月1日、経営者や工場・事業所の担当者を対象に、省エネ・節電のコツや心構え、具体的な取組事例等を紹介。

② 「節電・省エネ事例集」の改訂・公表

【継続】

工場・オフィス等の節電・省エネを支援するために、以下の事例集を公表。

- ・ 「節電・省エネ事例“虎の巻” [改訂版]」 (パンフレット)
- ・ 「知っ得！最大使用電力を削減しよう！！虎の巻」

(当局ホームページにおいて公表)

③ 「節電メニュー (事業者向け)」の改訂・配布

【継続】

北海道電力管内版節電メニューを作成し、業態別需要構成や電気設備毎の節電対策を提示することで、事業者の節電対策を促進。

(1万部作成・配布)

3. 家庭向けの取組

(1) 「街頭節電キャンペーン」の実施 【継続】

北海道、札幌市、北海道電力と連携し、家庭における節電意識を喚起するため、節電期間の開始日前日の平成27年11月30日にJR札幌駅にて街頭キャンペーンを実施。この他、旭川市、函館市でも実施予定。

(2) キッチンにおける節電・省エネ事業の実施 【継続】

家庭の節電・省エネを促進するため、家庭の調理において、余熱や身体が温まる素材を活用して、当局が作成した節電・時間短縮につながる料理メニュー（レシピ集）を増刷しPR。（2千部増刷・配布）

併せて、レシピ集等を活用した「節電料理講習会」を平成28年1月に札幌市内で開催し、家庭の調理において、手軽に行える節電・省エネ方法を紹介。

(3) 省エネ・スマホアプリのリニューアル・公開 【継続】

スマートフォンの利用者が簡易に自宅等で省エネ効果を把握でき、楽しみながら省エネの具体的取組を学ぶことができる「省エネ・スマホアプリ」を、ゲーム性を持たせる等リニューアルして公開。（ダウンロード無料）

(4) 節電・省エネに関する各種情報提供

① 「節電メニュー（家庭向け）」の作成・配布 【継続】

北海道電力管内版節電メニューを作成し、電力の需要構成や家電製品毎の節電対策を提示することで、家庭における節電対策を促進。

（1万部作成・配布）

② 「実践！おうちで省エネ」の改訂・公表 【継続】

通年使用されている家電製品や冬期間に使用される暖房・給湯機器の使い方や選び方の工夫等、さらには最新のデータによる節約コストなどを紹介。

③ インターネット Web 広告の掲載 【新規】

若年層が頻繁に目にする検索サイトに節電・省エネを促進するための広告を掲載し、節電意識を啓発。

④ JR北海道車内誌「The JR hokkaido」への節電・省エネ広告掲載 【新規】

全特急列車に積載され書店でも販売している車内誌へ節電・省エネを促進するための広告を掲載し、節電意識を啓発。（発行部数10万部）

⑤節電ポスターの作成・配布

【継続】

北海道地域電力需給連絡会の統一節電ポスターを作成し、需給連絡会構成機関・関係機関等との連携の下、全道配布することで、オール北海道で節電を促進。（一般財団法人北海道電気保安協会と連携し、1万部配布）

⑥節電チラシの作成・配付

【新規】

北海道地域電力需給連絡会の統一節電チラシを作成し、道内の町内会等へ配付することで、家庭における節電を促進。